

がん薬物療法計画指示書（肺癌）

主治医（指示医） _____

指示日 年 月 日

レジメン名称 テセントリク + BV + CBDCA + PTX 療法

【1クールの日数 21日】

1. 治療予定期間 _____ 年 月 日 ~ _____ 年 月 日

・実施クール () クール目 / 4~6 クール

なお、テセントリク併用療法終了後、テセントリク+BV療法を継続して下さい。

2. 適応 (化学療法未治療の扁平上皮癌を除く切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌)

3. 使用薬剤・投与量

薬剤名	用量	実投与量 (mg)	投与方法	輸液
①テセントリク 1200mg	1200mg/body	1200mg (固定用量)	d. i. v.	生理食塩液 250mL
②ペバシズマブ (100mg : 400mg)	15mg/kg	mg	d. i. v.	生理食塩液 100mL
③パクリタキセル (30mg : 100mg)	200mg/m ²	mg	d. i. v.	生理食塩液 500mL
④カルボプラチン (50mg : 150mg : 450mg)	AUC= 6	mg	d. i. v.	5%ブドウ糖 250mL

4. 投与レジメン

投与日	投与時間	薬剤
Day 1	全開で	生理食塩液 50mL div. (プライミング)
	※60・30min	生理食塩液 250mL + テセントリク 1200mg div.
	全開で	生理食塩液 50mL div. (フラッシュ)
	※90・60・30min	生理食塩液 100mL + ペバシズマブ _____ mg div.
	30min	生理食塩液 100mL + ハ'ロ/セトロン 0.75mg + ファモチジン 20mg + テ'キサート 6.6mg + ホ'ララミン 10mg div.
	3hr	生理食塩液 500mL + パクリタキセル _____ mg div.
	1hr	5%ブドウ糖 250mL + カルボプラチン _____ mg div. (遮光保存)

※ テセントリクの投与時間は初回投与 60 分間かけて点滴静注して下さい。初回投与時の忍容性が良好であれば、2 回目以降の投与は 30 分間まで短縮できます。

※ ペバシズマブの投与時間は初回投与 90 分間かけて点滴静注して下さい。初回投与時の忍容性が良好であれば、2 回目の投与は 60 分間にすることができ、さらに 2 回目投与時の忍容性も良好であれば、それ以降の投与は 30 分間にすることができます。

※ パクリタキセルを投与する場合、可塑剤 (DEHP) を含まない PVC フリーの点滴セットを用い、0.22 ミクロン以下のインラインフィルターを通して投与して下さい。

※ パクリタキセルはアルコール過敏症の患者には慎重投与です。